

令和4年度名古屋市立大学芸術工学部入学者選抜試験
実技試験の問題と答案例および講評について

■前期日程

評価のポイント（募集要項掲載）

描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）を中心に評価します。

実技問題（120分）

配付された計量カップとアイストレーとスプーンを机の上に配置し、下記の条件に従って鉛筆で描写しなさい。

[描写対象物]

- ・計量カップ 1個
- ・アイストレー 1個
- ・スプーン 1本

[条件]

- ・描写対象物はすべて描くこと。
- ・描写対象物は変形や加工をしないこと。
- ・持参した鉛筆で描くこと。
- ・解答用紙は、縦に使用しても横に使用してもかまわない。

【答案例および講評】



スプーンが少し大きめのサイズであることなど、3つのモチーフのサイズ感がしっかりと観察できており、高い描写力が感じられた。スプーンの光沢感、計量カップの透明感など、異なる素材の質感もよく表現できていた。各モチーフの接地感が表現できると、さらに良くなると思われる。

■後期日程

評価のポイント（募集要項掲載）

（情報環境デザイン学科／産業イノベーションデザイン学科）

描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）、想像力や表現力（想定したものを的確に表し伝える力）等を評価します。

（建築都市デザイン学科）

描写力（対象を正確にとらえ正確に表す力）を中心に評価します。

実技問題Ⅰ（120分）

配付されたブックエンドと木材とアルミホイルを机の上に配置し、下記の条件に従って鉛筆で描写しなさい。

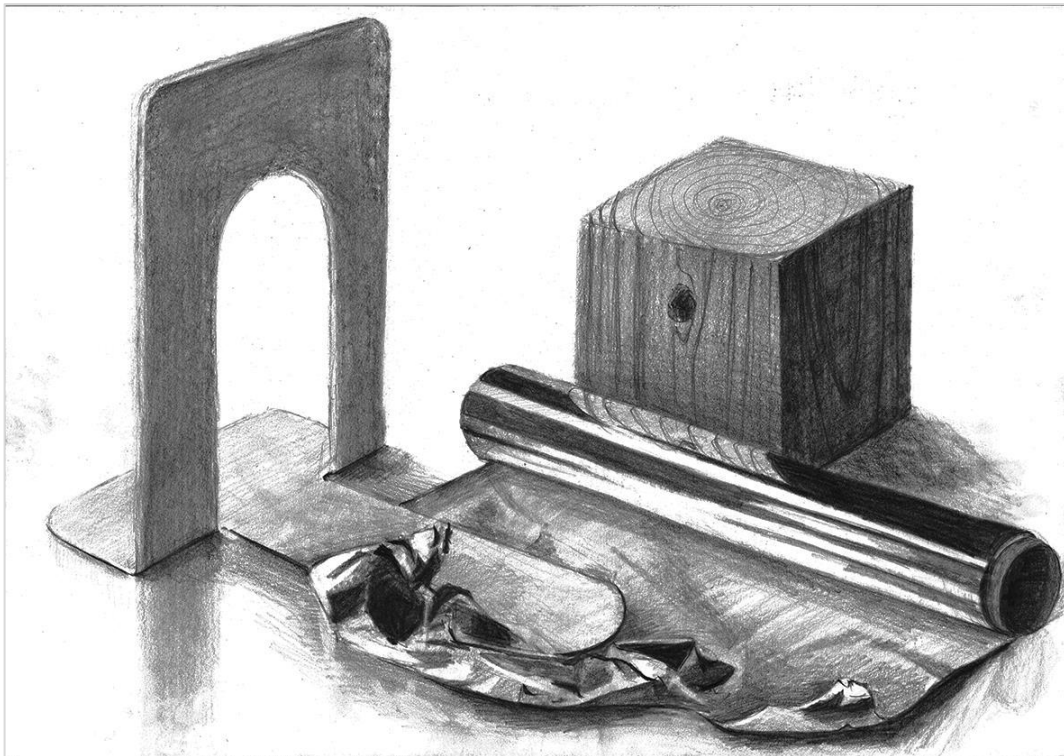
[描写対象物]

- ・ブックエンド 1個
- ・木材 1個
- ・アルミホイル 1本

[条件]

- ・描写対象物はすべて描くこと。
- ・ブックエンドと木材は変形や加工をしないこと。
- ・アルミホイルは引き出した状態で描くこと。引き出した部分の変形や加工は自由。
- ・持参した鉛筆で描くこと。
- ・解答用紙は、縦に使用しても横に使用してもかまわない。

【答案例および講評】



アルミホイルの表現が秀逸で、オモテ/ウラの鏡面/半光沢面まで描き分けたところに力量を感じる。全体としても、モチーフ相互の大きさの比較や調子のバランスがよく、観察力も描写力も抜きん出ている。モチーフを平行に配置した画面構成も奏功している。木材の立方体の遠近法にやや狂いがみられるのが唯一悔やまれる。

実技問題Ⅱ（180分）

配付されたポンプ式容器と布（模様を想定），および想定したトイレットペーパーを机の上に配置し，下記の条件に従って鉛筆で描写しなさい。

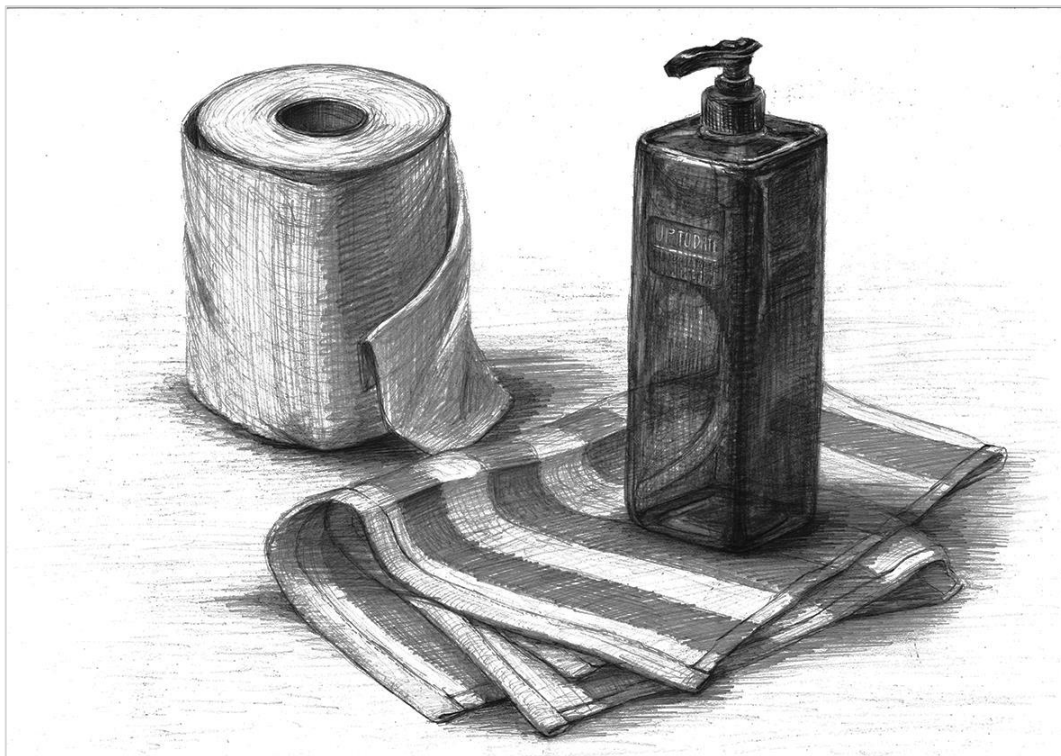
〔描写対象物〕

- ・ポンプ式容器 1本
- ・模様を想定した布 1枚
- ・想定したトイレットペーパー 1ロール

〔条件〕

- ・描写対象物はすべて描くこと。
- ・ポンプ式容器は，分解や加工をしないこと。
- ・模様を想定した布には，2 cmごとに白色と灰色が入れ替わる縞模様が全体に施されているものとする。
- ・配付した布は，切断以外であれば自由に変形してよいが，模様などを布に直接描き込んではいけない。
- ・想定するトイレットペーパーは，切断以外であれば自由に手を加えてよい。
- ・持参した鉛筆で描くこと。
- ・解答用紙は，縦に使用しても横に使用してもかまわない。

【答案例および講評】



想定物であるトイレットペーパーを含む、3つのモチーフのサイズ感を的確に捉えている点が好印象であった。モチーフの布に想定された縞模様の幅も適切で、スケールの把握力を感じた。ポンプ式容器の光沢感など、素材感の表現には改善の余地があり、改善すればさらに良くなると思われる。